

人生の 先輩から…

～100年健康・シニア活躍～



ながい けいじ
永井 啓之さん
(中町 82歳)

地域に寄り添い続ける

生まれてからずっと戸田に住んでいる永井さんは、中町会の約2,000人の会員を5年にわたり取りまとめている町会長です。町会の役員だった頃から、長く受け継がれてきた地域の行事を大切に、その魅力をさらに高めるための工夫を惜しまず続けてきました。一方で、新しい提案に対しても前向きで、柔軟さも持ち合わせている永井さん。若い世代の会員から「町会でSNSを始めたい」と声が上がった際には、すぐに受け入れて背中を押したと言います。

また、行事や運営に関する意見や相談が寄せられたときには、一つひとつ耳を傾け、改善策を共に考えながら、誠実に対応することを心掛けているそうです。こうした姿勢は、伝統を守る場面でも、新しい取り組みを進める場面でもぶれることはありません。さらに、町会内のコミュニケーションを何より大切に、会員同士が安心して関われる環境づくりに力を注いでいる点からも、永井さんの温かな人柄が感じ取れます。

周囲からの信頼も厚く、地域の未来を想いながら歩みを進める永井さんの姿は、強い責任感と深い優しさであふれていました。

こどもアート館



あかぬま みれい
赤沼 美怜さん
(戸田南小学校 6年)

作品名

「マングローブ」

自然でのびのびとした木々をイメージしながら、マングローブの特徴を生かして制作しました。海とのつながりやマングローブ独特の木の個性を、根をむき出しにして木の色を全て変えたり、水の色をグラデーションにすることで表現しています。



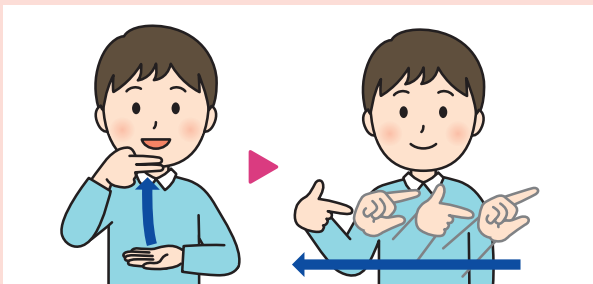
手話でコミュニケーション

第64回

今月は、「食料」「水」についての手話を紹介します。

問い合わせ 障害福祉課(内線 297)

● 食料



左手のひらを上に向け、右手人差し指と中指を箸に見立て、口へ運ぶように動かし、親指と人差し指を伸ばした右手を繰り返し半回転させながら右へ動かす。

● 水



手のひらを上に向けた右手を、左肩あたりから斜め下へ引く。